

大会宣言

私達は、人命尊重という崇高な基本理念のもと、自動車産業に携わる者として、自動車産業の発展・家族の幸せ・社会貢献を目的に、全員の英知を集結し、安全衛生活動を展開してきました。

近年、労働災害は増加に転じており、非常に憂慮する状況となっております。中でも、中高年層の労働災害、転倒災害や墜落・転落災害などが依然として増加傾向にあります。健康面におきまして、本年6月施行の改正省令に基づく職場における熱中症対策の強化や、化学物質による健康障害防止対策等の推進など、私達には、より一層適切な対応が求められております。

また、気候変動による自然災害に対する備えや、国際情勢の変動による原材料高騰、脱炭素社会に向けた技術革新、米国による関税措置など、大変厳しい環境にあり、このような中で我々自動車産業が持続的に発展していくためには、モノづくりの基本となる労働安全衛生レベルの維持・向上は不可欠であります。

労働災害ゼロ、健康不調者ゼロという目標達成は、決して容易ではありません。その目標達成に向け、全ての関係者が一丸となり積極的な安全衛生活動の展開を通じて労働災害防止に努めること、そして自動車産業全体がウェルビーイングな環境を目指し、更なる安全、健康、快適な職場環境づくりを、全力をあげて邁進することを誓い、自動車産業安全衛生大会参加者の総意により宣言いたします。

2025年9月5日

自動車産業安全衛生大会